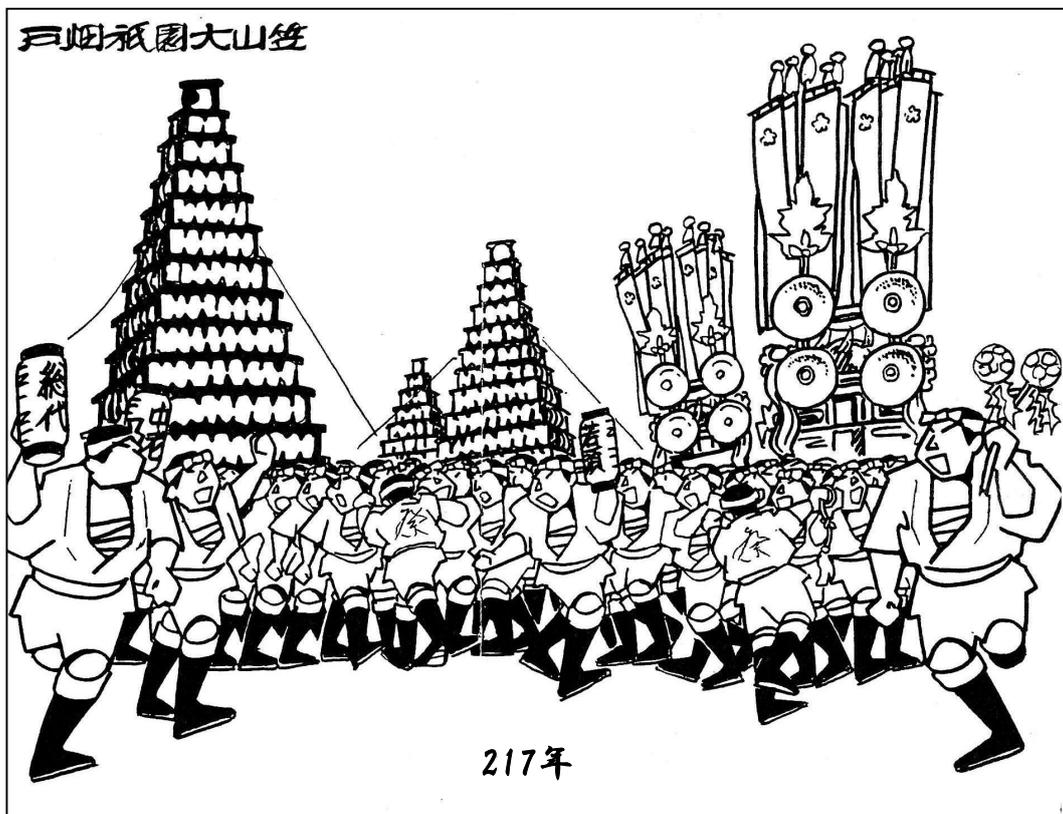


令和 2 年

戸畑祇園大山笠振興会定期総会



戸畑祇園大山笠振興会

书画人生

目 次

	頁
第 1 号議案	
平成31年・令和元年戸畑祇園大山笠振興会事業実績報告	1
〃 戸畑祇園大山笠振興会一般会計決算書	7
〃 戸畑祇園大山笠振興会特別会計決算書	9
〃 戸畑祇園大山笠振興会基金決算書	10
監査報告書	12
第 2 号議案	
令和 2 年戸畑祇園大山笠振興会事業計画	13
〃 戸畑祇園大山笠振興会一般会計予算書	15
〃 戸畑祇園大山笠振興会特別会計予算書	17
〃 戸畑祇園大山笠振興会基金予算書	18
第 3 号議案	
戸畑祇園大山笠振興会副会長の選出（追加）について	20
報告	
戸畑祇園大山笠行事用具等整備事業	21
戸畑祇園大山笠振興会会員名簿	23
第 66 回戸畑祇園大山笠競演会 協賛団体・企業	25

第1号議案 平成31年・令和元年戸畑祇園大山笠振興会事業実績報告

令和元年は、事業計画にもとづき着実な事業の実施に取り組みました。

6月1日に「当番山交代式」を実施し、前当番山の天籟寺大山笠から東大山笠へ当番山木札と当番山提灯が引継がれました。

7月には、伝統文化の継承と青少年育成を目的とした「第61回戸畑祇園ばやし研究競演会」を開催しました。戸畑祇園子ども山笠16チーム全てが参加し、各地区の個性豊かな演奏が披露されました。また、お囃子の確実な伝承への一層の注力のため、審査・表彰を実施し、受賞チームには赤ハチマキが贈られました。

「第66回戸畑祇園大山笠競演会」は、引き続き、会場を拡大して開催し、多くの方々にご来場いただきました。

幟山笠運行では、絢爛豪華な刺繍を施した格調高く華麗な姿を披露し、役員・特別顧問・顧問や来賓の皆様にご先導していただく中、名誉会長の北橋健治北九州市長、特別顧問の三原朝彦衆議院議員、来賓から、岡本義之北九州市議会副議長、高木勇人福岡県警察本部長、梅田秀彦日本銀行北九州支店長、池上伸介日本製鉄八幡製鐵所副所長、藤原洋文化庁文化財第一課技官、鈴木清北九州市副市長に台上がりをしていただきました。

幟山笠の飾り物はずし、提灯山笠へと姿を変える「五段上げ」は、当番山である東大山笠をはじめ、西大山笠、中原大山笠、天籟寺大山笠と中学生が担ぐ各小若山笠の合計8基が一斉に行い、次々と組みあがる光のピラミッドに観客の皆様からは大きな歓声が沸き起こりました。

提灯山笠運行では、8基での運行に続いて小若山笠のみでの運行を行い、その後の自由競演では各大山笠の競り合いに観客から多くの声援が送られ、最終的には21時08分、東大山笠総代表の三本締めで終演いたしました。

また、北九州観光コンベンション協会の観光案内ボランティアの皆様にご協力をいただき、競演会当日にJR戸畑駅南口に特設観光案内所を設置して、戸畑祇園をはじめ戸畑区内や市内の名所を紹介することができました。

8月の「わっしょい百万夏まつり 夏まつり大集合」では、東大山笠、中原大山笠とそれぞれの小若山笠の合計4基が参加し、勇壮、華麗な幟山笠、提灯山笠の姿を披露しました。

9月には熊本県熊本市でラグビーワールドカップ日本大会に合わせて開催され、九州・山口・沖縄から37の祭りが集結した「祭りアイランド九州」に参加。中原大山笠による幟大山笠の展示及び幟大山笠・提灯大山笠の運行を行い、国内外から訪れた観客に戸畑祇園大山笠を紹介しました。

国庫補助等を活用した用具等整備事業では、令和元年度は天籟寺大山笠の幕類の復元新調を行っており、学識経験者等で構成された伝統継承委員会を設置し、厳正な監修を経て、令和4年3月の完成を目指し、令和元年度は全体の55%を仕上げることをとしています。

1 定例行事

(1) 第18回当番山交代式

- ① 日 時 令和元年6月1日(土) 15時00分～15時45分
- ② 会 場 ウェルとばた 交流プラザ
- ③ 参加者 大山笠振興会、山笠関係者 約90名
- ④ 内 容 当番山木札と当番山提灯の引渡し、お囃子披露他

(2) 第61回戸畑祇園ばやし研究競演会

- ① 日 時 令和元年7月21日(日) 14時00分～18時00分
- ② 会 場 戸畑市民会館 大ホール (ウェルとばた)
- ③ 参加者 子ども山笠 16チーム
小若山笠 4チーム(東・西・中・天)
大山笠 4チーム(東・西・中・天)

(3) 第66回戸畑祇園大山笠競演会

- ① 日 時 令和元年7月27日(土) 18時20分～21時08分
- ② 会 場 戸畑区役所前 浅生1号公園周辺
- ③ 参加山笠 大山笠 4基(東・西・中・天)
小若山笠 4基(東・西・中・天)

2 特別行事

(1) わっしょい百万夏まつり 夏まつり大集合

- ① 日 時 令和元年8月3日(土) 19時00分～21時00分
- ② 会 場 北九州市役所庁舎周辺
- ③ 参加山笠 大山笠 2基(東・中原)
小若山笠 2基(東・中原)

(2) 祭りアイランド九州

- ① 日 時 令和元年9月28日(土)
- ② 会 場 熊本市内中心部
- ③ 参加山笠 大山笠 1基(中原)
- ④ 内 容 幟大山笠の展示、幟大山笠運行、五段上げ披露、提灯大山笠運行

(3) 戸畑祇園大山笠行事用具等整備事業

- ① 期 間 平成31年4月1日(交付決定)～令和2年3月31日
- ② 内 容 天籟寺大山笠幕類復元新調

3 加盟団体会議出席等

(1) 福岡県夏の三大祭り推進協議会

- ① 常任理事会と通常総会出席 平成31年4月24日(水)
会 場 松田楽器店 3階 演奏ホール
- ② 観光宣伝隊参加 令和元年5月18日(土)～19日(日)
沖縄県那覇市内

※同会の会長は、戸畑祇園大山笠、小倉祇園太鼓及び博多祇園山笠による2年毎の持ち回りであり、平成30年度・令和元年度は小倉祇園太鼓が当番である。

(2) 全国山・鉦・屋台保存連合会総会

- ① 開催日 令和元年8月3日(土)～4日(日)
- ② 開催地 青森県八戸市
- ③ 出席者 山中理事 他3名

※同会は、国指定の重要無形民俗文化財の指定を受けた山・鉦・屋台の保存団体34団体により組織され、山・鉦・屋台の保存整備に関する調査研究及び施策の推進を図り、地域文化の向上に資することを目的とした団体である。

(3) 祭屋台等製作修理技術者会研修会

- ① 開催日 令和元年12月7日(土)～8日(日)
- ② 開催地 滋賀県大津市
- ③ 出席者 武田伝統継承委員長 他1名

※同会は、祭屋台等の伝統的製作技術の維持向上と後継者育成を目的とした全国山・鉾・屋台保存連合会の部会である。

4 会 議

- (1) 総 会 1回(4/13)
- (2) 理事会 2回(3/19、4/9)
- (3) 委員会等 10回
 - 役員会 4回(1/21、1/31、4/19、7/19)
 - 総務委員会 1回(3/25)
 - 戸畑祇園ばやし部会 2回(6/19、7/9)
 - 伝統継承委員会 3回(3/22、5/11、7/27)

5 暴力団等反社会的勢力排除のための取り組み

戸畑祇園大山笠行事から暴力団等反社会的勢力を排除するため、市・警察等の協力を得るとともに、山笠関係者を対象とした研修会を実施した。

(1) 暴力団等排除に関する研修会

- ① 日 時 令和元年7月21日(土) 15時00分～16時00分
- ② 会 場 ウェルとばた 7階 研修室
- ③ 参 加 者 戸畑祇園大山笠振興会会長、戸畑区長、山笠関係者等 約50名
- ④ 講 師 福岡県警察本部 暴力団対策部組織犯罪対策課課長補佐

6 広 報

- (1) 令和元年8月～令和2年7月版戸畑祇園大山笠カレンダーを制作・販売。
- (2) 戸畑祇園大山笠公式ホームページ(<http://tobatagion.jp/>) を更新し、戸畑祇園大山笠行事とその歴史、戸畑祇園大山笠競演会、戸畑祇園ばやし研究競演会、各山笠のスケジュール紹介など、広く情報発信を行った。

- (3) 交通規制・PRチラシ（競演会：5,000枚）を制作し、公共交通機関等へ配布、戸畑区自治総連合会の協力を得て各戸へ回覧を行った。
- (4) 戸畑区役所がポスター「戸畑祇園大山笠」（2,000部）を制作。区内の市民センター、小中学校・幼稚園・保育所、医療機関、理美容各店等に配布するとともに市内JR主要駅やモノレール各駅などへ掲示。またパンフレット「戸畑祇園大山笠」（8,000部）を制作し、観覧席チケット購入者や当日来場者等へ配布した。
- (5) その他「市政だより」「戸畑区役所ホームページ」「各報道機関への資料提供」等による広報活動を行った。

7 その他

- (1) 競演会当日にJR戸畑駅南口に戸畑祇園特設観光案内所を設置し、北九州市観光案内ボランティアによる観光案内を実施した。
- (2) 競演会当日の本部・会場警備・観覧席受付等業務や競演会後の会場周辺清掃に戸畑区役所職員の協力を得た。



平成31年・令和元年 戸畑祇園大山笠振興会一般会計決算書

【収入】

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	説明
1 会費	1,536,000	1,055,640	-480,360	会員 96名
2 補助金	2,380,000	2,380,000	0	北九州観光コンベンション協会 2,200千円 北九州市市民文化スポーツ局 180千円
3 市委託料	800,000	800,000	0	当番山提灯架け替え
4 観覧席料	7,722,000	7,925,140	203,140	指定席(898席)、自由席(1, 180席)他
5 協賛金	2,878,000	3,006,254	128,254	94団体・企業
6 売上金	2,450,000	1,975,840	-474,160	カレンダー等売上
7 雑収入	100,000	184,868	84,868	寄付、祝儀、預金利息等
8 繰越金	611,564	611,564	0	前年からの繰越
収入合計	18,477,564	17,939,306	-538,258	

【支出】

(単位:円)

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	説明
1 事業費	11,588,000	11,926,537	338,537	
報償費	2,915,000	2,900,000	-15,000	各山競演会参加経費、各山祝儀、競演会協力者等謝礼
需用費	647,000	694,897	47,897	入場券印刷、交通規制チラシ印刷、協賛提灯製作費、来賓経費等
役務費	136,000	282,083	146,083	損害保険料、競演会法被クリーニング代等
委託料	3,021,000	3,542,217	521,217	会場警備、放送設備設置、会場設営、仮設トイレ設置等委託料等
使用料及び賃借料	1,159,000	1,232,780	73,780	本部席机椅子・テント、ミストファン等
工事費	3,710,000	3,274,560	-435,440	競演会場設営、会場照明、電源敷設工事
2 運営費	905,000	910,616	5,616	
報償費	40,000	40,000	0	宿開き祝儀
需用費	57,000	57,196	196	会議経費、当番山交代式費用
役務費	8,000	13,420	5,420	当番山提灯架替作業保険料、当番山交代式法被クリーニング代
委託料	800,000	800,000	0	当番山提灯架け替え

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	説 明
3 保 存 費	1,429,000	1,398,977	-30,023	
報償費	232,000	201,960	-30,040	戸畑祇園ばやし研究競演会 各山謝礼、子ども山笠参加賞等
需用費	37,000	38,967	1,967	戸畑祇園ばやし研究競演会 協力者弁当代等
役務費	226,000	228,320	2,320	戸畑祇園ばやし研究競演会 大山笠運搬費、傷害保険等
委託料	91,000	86,400	-4,600	戸畑祇園ばやし研究競演会 舞台照明、看板設営
使用料及び 賃借料	3,000	3,330	330	戸畑祇園ばやし研究競演会 ウエルとばた器具使用料等
補助交付金	840,000	840,000	0	各山補修費
4 総 務 費	3,555,000	3,189,531	-365,469	
報償費	100,000	0	-100,000	
旅 費	811,000	690,352	-120,648	全国山・鉦・屋台保存連合会総会(青森県 八戸市)、技術者会研修会(滋賀県大津市) 旅費等
交際費	160,000	198,631	38,631	慶弔費、会費等
需用費	508,000	297,746	-210,254	実施報告書作製費、物品購入等
役務費	186,000	188,660	2,660	郵便・宅配料、インターネットサーバー・ドメ イン更新料等
委託料	1,640,000	1,647,200	7,200	カレンダー制作費、ホームページ運営管理 費、撮影協力費等
使用料及び 賃借料	12,000	29,230	17,230	ウエルとばた会議室・器具使用料等
負担金	138,000	137,712	-288	全国山・鉦・屋台保存連合会会費、北九州 観光コンベンション協会会費等
5 特別会計への 積立金	400,000	200,000	-200,000	70回記念事業特別会計への積立
6 基金への 積立金	500,000	0	-500,000	戸畑祇園大山笠振興会基金への積立
7 予 備 費	100,564	50,000	-50,564	祭りアイランド九州中原大山笠 運行祝儀
支出合計	18,477,564	17,675,661	-801,903	

収入合計 17,939,306 円

支出合計 17,675,661 円

差引残額 263,645 円

令和2年一般会計への繰越額

263,645 円

平成 31年・令和元年 戸畑祇園大山笠振興会特別会計決算書

1 目的

戸畑祇園大山笠競演会周年記念事業の資金に充てるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 平成30年末現在額(平成30年12月31日現在) 400,000円

(2) 平成31年・令和元年中の収支状況

【収入】

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	説明
繰越金	400,000	400,000	0	前年からの繰越金
積立金	400,000	200,000	-200,000	平成31年・令和元年当初予算での積立 200,000円
雑収入	6	85	79	預金利息
合計	800,006	600,085	-199,921	

【支出】

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増減 (B) - (A)	説明
繰出金	0	0	0	
合計	0	0	0	

(3) 令和元年末現在額(令和元年12月31日現在)

600,085円

平成 31年・令和元年 戸畑祇園大山笠振興会基金決算書

1 目的

大規模な自然災害等によって、戸畑祇園大山笠競演会が甚大な被害を受けた場合に備えるため、一般会計から積立を行う。

2 積立金

(1) 平成30年末現在額(平成30年12月31日現在) 3,001,572円

(2) 平成31年・令和元年中の収支状況

【収 入】

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	説 明
繰越金	3,001,572	3,001,572	0	前年からの繰越金
積立金	500,000	0	-500,000	平成31年・令和元年当初予算での積立 0円
雑収入	636	636	0	預金利息
合 計	3,502,208	3,002,208	-500,000	

【支 出】

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B) - (A)	説 明
繰出金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

(3) 令和元年末現在額(令和元年12月31日現在) 3,002,208円



監査報告書

戸畑祇園大山笠振興会
会長 麻生 渡 様

戸畑祇園大山笠振興会会則第24条の規定に基づき、令和元年戸畑祇園大山笠振興会一般会計並びに特別会計の収支状況について監査を実施したところ、正当に執行され適正であることを認めます。

令和2年 1月24日

監 事 檜垣 賢治 

監 事 西田 昭彦 

第2号議案 令和2年戸畑祇園大山笠振興会事業計画

戸畑祇園大山笠行事は、210年を越える伝統を誇る文化行事であり、国の重要無形民俗文化財に指定されているもので、平成28年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。本会は、この伝統ある重要文化財の保存、振興に努め、後世に伝承するために事業活動を推進していきます。

事業

1 定例行事

- | | |
|----------------------|----------|
| (1) 第19回当番山交代式 | 5月30日(土) |
| (2) 第62回戸畑祇園ばやし研究競演会 | 7月19日(日) |
| (3) 第67回戸畑祇園大山笠競演会 | 7月25日(土) |

2 特別行事

- | | |
|---------------------|---------|
| わっしょい百万夏まつり 夏まつり大集合 | 8月1日(土) |
|---------------------|---------|

3 振興会の財政基盤の強化

会員・協賛団体の加入促進によって収入の確保を図るとともに、支出の抑制に努める。

4 保存、記録・資料の収集

戸畑祇園大山笠行事に欠かす事のできない山笠の幕類などの用具が長年の使用により傷んでいるため、国や県・市等の協力を得ながら長期的な修復事業を行うため、戸畑祇園大山笠行事伝統継承委員会を設置する。

また、戸畑祇園大山笠行事の記録・資料の整理、収集に努める。

5 安全及び救急体制の確保

競演会場での事故の防止を第一とし、警察・消防・区役所等との連携を密にし、安全及び救急体制の確保に努める。

6 暴力団等反社会的勢力排除のための取り組み

戸畑祇園大山笠行事から暴力団等反社会的勢力を排除するため、市・警察等の協力を得るとともに、山笠関係者を対象とした研修会を実施する。

暴力団等反社会的勢力排除に関する研修会 7月（予定）

7 他団体との交流および広報活動

(1) 全国山・鉾・屋台保存連合会

加盟団体（正会員34団体、準会員1団体）相互の積極的な交流を通じ、戸畑祇園のPRを図るとともに、伝統文化財保存団体としての事業について情報交換を行う。

(2) 戸畑祇園大山笠カレンダー制作

戸畑祇園大山笠カレンダーは、毎年好評を博しており、今年のカレンダー（令和2年8月～令和3年7月版）についても、より魅力のあるカレンダー制作に向けて、各山の意向を確認しながら検討を重ねてきたところである。

競演会に向けて質の高いカレンダーを制作・販売し、戸畑祇園のPRと収益確保に努める。

(3) 戸畑祇園特設観光案内所の設置

北九州観光コンベンション協会、北九州市観光案内ボランティア及びJR戸畑駅の協力をいただき、JR戸畑駅南口に、競演会の開催当日である戸畑祇園行事の中日に、特設観光案内所を設置する。

令和2年 戸畑祇園大山笠振興会一般会計予算書

【収入】

(単位:円)

科目	予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	説明
1 会費	1,055,000	1,536,000	-481,000	会員 96名
2 補助金	2,380,000	2,380,000	0	北九州観光コンベンション協会 2,200千円 北九州市市民文化スポーツ局 180千円
3 市委託料	800,000	800,000	0	当番山提灯架け替え
4 観覧席料	8,575,000	7,722,000	853,000	指定席 4,000円×1,156席 自由席 3,500円×1,129席 他
5 協賛金	3,006,000	2,878,000	128,000	94団体・企業
6 売上金	1,923,000	2,450,000	-527,000	カレンダー等売上
7 雑収入	100,000	100,000	0	寄付、祝儀、預金利息等
8 繰越金	263,645	611,564	-347,919	前年からの繰越
収入合計	18,102,645	18,477,564	-374,919	

【支出】

(単位:円)

科目	予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A) - (B)	説明
1 事業費	11,607,000	11,588,000	19,000	
報償費	2,900,000	2,915,000	-15,000	各山競演会参加経費、各山祝儀、競演会協力者等謝礼
需用費	569,000	647,000	-78,000	入場券印刷、交通規制チラシ印刷、協賛提灯製作費、来賓経費等
役務費	291,000	136,000	155,000	損害保険料、競演会法被クリーニング代等
委託料	3,471,000	3,021,000	450,000	会場警備、放送設備設置、会場設営、仮設トイレ設置等委託料等
使用料及び賃借料	1,128,000	1,159,000	-31,000	本部席机椅子・テント、ミストファン等
工事費	3,248,000	3,710,000	-462,000	競演会場設営、会場照明、電源敷設工事
2 運営費	914,000	905,000	9,000	
報償費	40,000	40,000	0	宿開き祝儀
需用費	59,000	57,000	2,000	会議経費、当番山交代式費用
役務費	15,000	8,000	7,000	当番山提灯架替作業保険料、当番山交代式法被クリーニング代
委託料	800,000	800,000	0	当番山提灯架け替え

科 目	予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増 減 (A) - (B)	説 明
3 保 存 費	1,456,000	1,429,000	27,000	
報償費	205,000	232,000	-27,000	戸畑祇園ばやし研究競演会 各山謝礼、子ども山笠参加賞等
需用費	40,000	37,000	3,000	戸畑祇園ばやし研究競演会 従事者弁当代等
役務費	229,000	226,000	3,000	戸畑祇園ばやし研究競演会 大山笠運搬費、傷害保険等
委託料	138,000	91,000	47,000	戸畑祇園ばやし研究競演会 舞台照明、看板設営
使用料及び 賃借料	4,000	3,000	1,000	戸畑祇園ばやし研究競演会 ウエルとばた器具使用料等
補助交付金	840,000	840,000	0	各山補修費
4 総 務 費	3,173,000	3,555,000	-382,000	
報償費	100,000	100,000	0	
旅 費	369,000	811,000	-442,000	全国山・鉾・屋台保存連合会総会(滋賀県 長浜市)、技術者会研修会(富山県高岡市) 旅費等
交際費	156,000	160,000	-4,000	慶弔費、会費等
需用費	536,000	508,000	28,000	実施報告書作製費、物品購入等
役務費	222,000	186,000	36,000	郵便・宅配料、インターネットサーバー・ドメ イン更新料等
委託料	1,638,000	1,640,000	-2,000	カレンダー制作費、ホームページ運営管理 費、撮影協力費等
使用料及び 賃借料	12,000	12,000	0	ウエルとばた会議室・器具使用料等
負担金	140,000	138,000	2,000	全国山・鉾・屋台保存連合会会費、北九州 観光コンベンション協会会費等
5 特別会計への 積立金	400,000	400,000	0	70回記念事業特別会計への積立
6 基金への 積立金	500,000	500,000	0	戸畑祇園大山笠振興会基金への積立
7 予 備 費	52,645	100,564	-47,919	
支出合計	18,102,645	18,477,564	-374,919	

令和2年 戸畑祇園大山笠振興会特別会計予算書

1 目的

戸畑祇園大山笠競演会周年記念事業の資金に充てるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 令和元年末現在額(令和元年12月31日現在) 600,085円

(2) 令和2年中の収支予算

【収入】

(単位:円)

	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A)－(B)	説明
繰越金	600,085	400,000	200,085	前年からの繰越金
積立金	400,000	400,000	0	令和2年当初予算での積立400,000円
雑収入	127	6	121	預金利息
合計	1,000,212	800,006	200,206	

【支出】

(単位:円)

	予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減 (A)－(B)	説明
繰出金	0	0	0	
合計	0	0	0	

(3) 令和2年末見込額(令和2年12月31日現在)

1,000,212円

令和2年 戸畑祇園大山笠振興会基金予算書

1 目的

大規模な自然災害等によって、戸畑祇園大山笠競演会が甚大な被害を受けた場合に備えるため、一般会計から積立てを行う。

2 積立金

(1) 令和元年末現在額(令和元年12月31日現在) 3,002,208円

(2) 平成31年・令和元年中の収支予算

【収入】

(単位:円)

	予算額 (A)	前年度予算 額 (B)	増減 (A)－(B)	説 明
繰越金	3,002,208	3,001,572	636	前年からの繰越金
積立金	500,000	500,000	0	令和2年当初予算での積立500,000円
雑収入	636	636	0	預金利息
合 計	3,502,844	3,502,208	636	

【支出】

(単位:円)

	予算額 (A)	前年度予算 額 (B)	増減 (A)－(B)	説 明
繰出金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

(3) 令和2年末見込額(令和2年12月31日現在) 3,502,844円



第3号議案 戸畑祇園大山笠振興会副会長の選出（追加）について

次の通り、戸畑祇園大山笠振興会副会長を選出（追加）する。

役職名	新役員氏名（案）
副会長	やまだ きいち 山田 祈一 日本製鉄株式会社 九州製鉄所総務部長

また、以下の役員は本人の申し出により3月31日をもって退任する。

副会長 三好 忠満

報告 戸畑祇園大山笠行事用具等整備事業

1 目的

戸畑祇園大山笠行事に欠かすことのできない山笠の幕類などの用具が長年の使用により傷んでいるため国庫補助等を活用しながら長期的な修復事業を行う。

令和元度は天籟寺大山笠幕類の復元新調を行っており、刺繍量が多く単年度での完成が不可能なため、令和元年度は全体の55%を、令和2年度に25%を仕上げ、令和3年度の完成を目指す。

2 令和元年決算

(単位：円)

(1) 収入

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	説明
1 補助金	26,664,200	26,664,200	0	平成30年度用具等整備事業に対する補助金(平成31年3月・6月入金) 【内訳】国庫補助：17,576,000、県費補助：600,000、市費補助：8,488,200
2 雑収入	1,000	116	-884	預金利息
3 繰越金	15,170,072	15,170,072	0	平成30年からの繰越額(平成30年12月31日時点の口座残高)
合計	41,835,272	41,834,388	-884	

(2) 支出

	予算額(A)	決算額(B)	増減(B-A)	説明
1 制作委託費	36,208,599	36,208,599	0	平成30年度事業 東大山笠幕・天籟寺下絵制作 平成30年度事業 天籟寺材料製作 平成31年度事業 天籟寺大山笠幕制作(前払金)
2 その他経費	1,053,536	1,225,228	171,692	平成30年度事業(1月～3月分)及び平成31年度事業(4月～12月分) に係る委員謝金・旅費・報告書作成費、事務経費等
合計	37,262,135	37,433,827	171,692	※令和2年への繰越額 4,400,561円

監査報告

戸畑祇園大山笠振興会 会長 麻生 渡 様

戸畑祇園大山笠振興会会則第24条の規定に基づき、令和元年戸畑祇園大山笠行事用具等整備事業会計の収支状況について監査を実施したところ、正当に執行され適正であることを認めます。

令和2年 / 月24日

監事

檀垣 賢治 

監事

西田 昭彦 

3 令和2年予算

(単位：円)

(1) 収入

	予算額(A)	前年予算額(B)	増減(A-B)	説明
1 補助金	27,300,000	26,664,200	635,800	令和元年度用具等整備事業に対する補助金(令和2年3月・4月入金見込み) 【内訳】国庫補助：18,000,000、県費補助：600,000、市費補助：8,700,000
2 雑収入	200	1,000	-800	預金利息
3 繰越金	4,400,561	15,170,072	-10,769,511	令和元年からの繰越額(令和元年12月31日時点の口座残高)
合計	31,700,761	41,835,272	-10,134,511	

(2) 支出

	予算額(A)	前年予算額(B)	増減(A-B)	説明
1 制作委託費	29,218,200	36,208,599	-6,990,399	令和元年度事業 天籟寺大山笠幕(残金) 令和2年度事業 天籟寺大山笠幕制作(前払金)
2 その他経費	1,161,752	1,053,536	108,216	令和元年度事業(1月～3月分)及び令和2年度事業(4月～12月分) に係る委員謝金・旅費、事務経費等
合計	30,379,952	37,262,135	-6,882,183	※令和3年への繰越額 1,320,809円

戸畑祇園大山笠行事用具等整備事業計画

1 平成25年度～30年度実施済

(単位：円)

年度	新調用具	事業予算合計		国庫補助金	県費補助金	市費補助金	地元負担金
		製作委託費	その他経費				
25	西大山笠	5,333,268		2,650,000	795,000	927,500	960,768
	見送り	4,515,000	818,268				
26	4大山笠木製部 材及び西幕類調 査、下絵制作	26,573,177		13,180,000	1,785,000	5,697,500	5,910,677
		25,596,000	977,177				
27	西大山笠幕類 中原大山笠幕類 調査、下絵制作	42,632,680		21,270,000	1,500,000	9,885,000	9,977,680
		41,740,800	891,880				
28	中原大山笠幕類 東大山笠幕類調 査、下絵制作	45,121,443		22,558,000	691,000	10,933,500	10,938,943
		44,076,000	1,045,443				
29	東大山笠 幕類(66%)	44,002,484		22,000,000	600,000	10,700,000	10,702,484
		43,097,800	904,684				
30	東大山笠幕類 天籟寺大山笠幕 類調査、下絵制 作、材料製作	35,484,827		17,576,000	600,000	8,488,200	8,820,627
		34,208,599	1,276,228				

2 令和元年度実施中(国庫補助交付申請中)

平成 31 令和 元	天籟寺大山笠	36,268,080		18,000,000	600,000	8,700,000	8,968,080
	幕類(55%)	35,218,200	1,049,880				

3 令和2年度以降の計画(補助金額等は未定)

2	天籟寺大山笠	17,048,502		8,500,000	300,000	4,100,000	4,148,502
	幕類(約25%)	15,886,750	1,161,752				
3	天籟寺大山笠	13,862,000		6,931,000	300,000	3,315,500	3,315,500
	幕類(約20%)	12,442,051	1,419,949				

※現時点での製作委託費見積額から試算した額であり、確定したものではない。

合計		266,326,461		132,665,000	7,171,000	62,747,200	63,743,261
(未定分含む)		256,781,200	9,545,261				

戸畑祇園大山笠振興会会員名簿(1)

(敬称略・50音順)

青木 信頼	柿本 芳雄	武田 美恵子
麻生 渡	勝原 雄一	有限会社 多田プラント工業
株式会社 アダチ	上山 未恵	田中石材 株式会社
荒川 徹	河田 圭一郎	辻田 明
井手 國昭	河野 康弘	徳泉寺
イトウ建機リース 株式会社 ドラゴン交通バス事業部	久津谷 修一	有限会社 トクマル
井上 和秀	久保 実	とばた会
井上 智子	株式会社 こうざき	戸畑活性化協議会
岩中 巧	光和精鋳 株式会社	戸畑郷土史会
上田 ゆかり	後藤 雅秀	永井 博文
牛田 晃司	後藤 基明	中川 啓子
内田 健一	株式会社 サンリブ	永津 紫
内山 健作	株式会社 シノダ建工	中野 和美
江口 研一	篠原 伸憲	中野 義夫
江崎 久男	柴田 朋佳	中本 正博
大石 憲吾	自見榮祐	西田昭彦
岡 啓介	清水 博久	西本 アキヨ
小川 謙二	シャディサラダ館 到津店	野口 勝義
株式会社 奥田建設	須崎 耕平	秦 耕造
株式会社 鬼丸塗装	武田 智博	畑迫 秀民

戸畑祇園大山笠振興会会員名簿(2)

(敬称略・50音順)

波多野 良紀	株式会社 丸ふじ
浜 和枝	三上 久恵
濱 武志	三原 朝彦
林 清助	三宅 重幸
原田 幸治	三好 忠満
株式会社 ヒガキ	森原 智明
久野 稔	森原建築産業 株式会社
株式会社 ファースト サン・ビバレッジ	山地 利兵衛
福井 慎一郎	山城 美恵子
藤崎 隆生	山田 佳代子
藤間 恵美園	山中 稔
平和自動車工業 株式会社	山本 高広
有限会社 ほうらい	吉田 公子
株式会社 本多設備工業	若戸電設 株式会社
増田 隆道	和田 米彦
松村 信	渡邊 登
松本 和朗	
松本 博子	
松本 富美恵	
株式会社 丸ふじ	

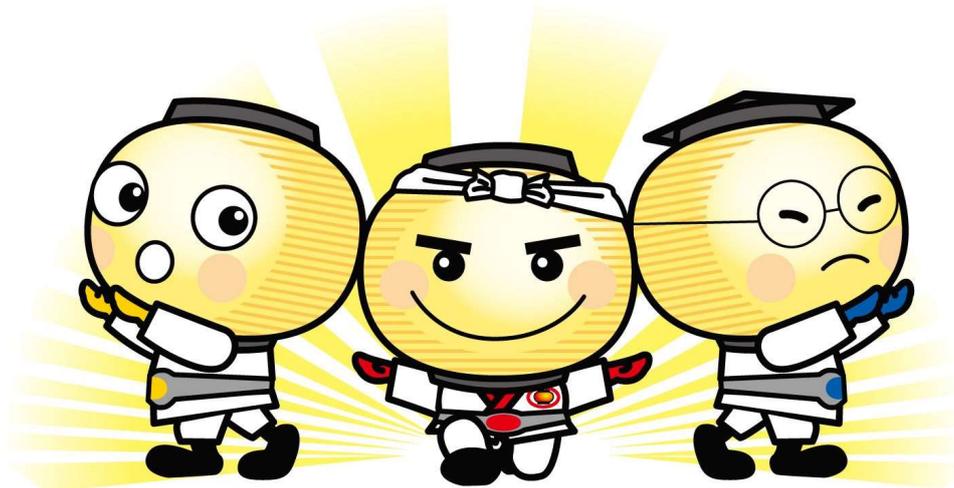
第66回 戸畑祇園大山笠競演会 協賛団体・企業

(50音順・敬称略)

株式会社 アクシス	九州旅客鉄道 株式会社 戸畑駅	第一化工 株式会社	日本製鉄 株式会社 八幡製鐵所
旭興業 株式会社	九昭電設工業 株式会社	第一警備保障 株式会社	日本郵便 株式会社 戸畑部会
株式会社 アステック入江	株式会社 九電工 北九州支店	株式会社 第一興商 北九州支店	有限会社 野口石油
株式会社 アダチ	社会医療法人共愛会 戸畑共立病院	第一交通産業 株式会社	株式会社 長谷部電設
アップル不動産 株式会社	黒崎播磨 株式会社	大光炉材 株式会社	濱田重工 株式会社
イオン九州 株式会社 イオン戸畑店	香田染工 有限会社	たいよう整骨院	株式会社 バンケットクリエイター
石川金属工業 株式会社	光和精鉱 株式会社	株式会社 高田工業所	株式会社 ヒガキ
株式会社 井筒屋	株式会社 小玉商店	株式会社タカミヤ	株式会社 福岡銀行戸畑支店
医療法人 医和基会	西部ガス株式会社	株式会社 千草	福岡セントラル 法律事務所
株式会社 エイワ	西部ガスリアルライフ 北九州 株式会社	株式会社 TMP	福岡ひびき信用金庫
有限会社 小川印刷	株式会社 サニーライフ	株式会社 電波	株式会社 フジコー
株式会社 川口建設	皿倉登山鉄道 株式会社	TOTO株式会社	株式会社 プラスアド
関西工業 有限会社	山九 株式会社 八幡支店	戸畑街商協同組合	株式会社 マツモト
株式会社 北九州銀行戸畑支店	三勝電機 株式会社	戸畑共同火力 株式会社	株式会社 丸ふじ
北九州空港利用促進 連絡会	サントリービバレッジ ソリューション 株式会社	戸畑港運輸 株式会社	三島光産 株式会社
一般社団法人北九州市 戸畑区医師会	株式会社 サンレー 戸畑紫雲閣	有限会社 戸畑電設	株式会社 メイケン九州
社会福祉法人北九州市 戸畑民生事業協会	株式会社 ジェイコム九州	一般社団法人 戸畑薬剤師会	株式会社 安川電機
株式会社 北九州テクノセンター	株式会社 シノダ建工	戸畑遊技業組合	山利青果 株式会社
北九州洞海 ライオンズクラブ	シャボン玉石けん 株式会社	戸畑ロータリークラブ	有限会社 YUKYO
北九州戸畑 ライオンズクラブ	有限会社 秀文社印刷	西鉄バス北九州 株式会社	
株式会社 きたせつ	医療法人親和会 天神クリニック	株式会社 西日本 シティ銀行戸畑支店	
九化興産(有)	株式会社 スピナ	日鉄ケミカル&マテリアル 株式会社	
有限会社 九州音響システム	医療法人 聖心会 久能整形外科消化器科	日鉄テクノロジー 株式会社	
九州電力 株式会社 北九州支店	株式会社 ゼンリン	日鉄ビジネス サービス八幡 株式会社	



とばた宣隊 “ちょうちんジャー”



ポンちゃん

戸畑の食文化、みどころ
をPR

よいとくん

戸畑区の歴史と伝統
をPR

アヤメン

文教のまち戸畑、
すみよいまち戸畑
をPR